講義名 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法【教職科目】 授業形態	その他	
開講期・曜日・時限 前期集中 日曜日 その他	適宜授業で配布します。	
担当教員 池田 曜子/梨木 昭平		
単位数 2 履修開始年次 2 年生		
上題と概要 本坪学は 教科の時間以外の学校生活の持つ教育的音楽について学ぶ	授業計画	
本授業は、教科の時間以外の学校生活の持つ教育的意義について学ぶ。 第一に学協活動・経営の母籍を学び、第二に学校打事や主任後活動などがどのように人間形成に影響を与えているのかその教育的役割を考察する。さらに、生徒指導が学級担任の実務経験が豊富な教員から 現場の実際を提示することによって、現在の多様でする学及カリギュラムに留意しながら受講者は自分自身の学校生活について"ふりかえり"をし、人格形成にどって有意義な特別活動のあり方を考え、同時に実践に就てことを起こして、指揮の方法を実践に考えていく。 総合的な学習の時間の意義や指導法についても多元。	第1回:特別活動の特質と意義(担当:池田) 復割内容:授業内容は、配布資料をもとに復留し、自己の理解程度を再確認しておくこと(24 第2回:特別活動の変遷(担当:池田)	0分)
時に教職に就くことを想定して、指導の方法を実際に考えていく。 総合的な字部の制御の色義を対解決についても今次、	第2回:特別活動の変遷(担当:池田) 予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから	次の授業にのぞむこと(60分)
	復習内容:課題に取り超む際に、たたまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り字 第3回:特別活動の目標と内容(担当:池田) 	校における事例を採し埋解を深めること(180分)
	プロストルに見れて見れている。	次の投票にいていてこと(180分) 校における事例を探し理解を深めること(180分)
	予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから 復習内容:課題に取り組む際に、ただまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り学	次の授業にのぞむこと(60分) 校における事例を探し理解を深めること(180分)
	■ 第3回:特別活動と子敵総置(担当:池田) 予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから 復製内容:連鎖に取り組が際に、ただまとめて提出するだけではなく、将業内容を振り返り学	次の授業にのぞむこと(60分) 校における事例を探し理解を深めること(180分)
	第6回:特別活動と組織的取り組み(担当:梨木) 予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから	次の授業にのぞむこと(60分)
到達目標	「復省内容:課題に取り組む際に、たたまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り字 第7回:特別活動とキャリア教育、部活動(担当:梨木) ・ 予想力会・配在された資料を重度確認し、理解を認めるととまに不明な点を明られたしてから	校における事例を採し埋將を深めること(180分) 次の振拳にのぞむこと(60分)
1. 特別活動の蓄棄と概要を理解し、指導の考え方とあり方を考察できる 2. 特別活動の歴史、 意義、自体、内容にコルで理解できる	複層内容:議難に取り組む際に、定能とあて提出するだけではなり、授業内容を振り返り学第8回:特別活動の実践(1):年間指導計画の作成(担当:梨木)	校における事例を探し理解を深めること(180分)
2 - 特別宗都の歴史、 音葉、 自様、 内閣でついて理解できる。 ************************************	第 1回 特別活動の特質と農業 (世野) : 池田)	
3. 窓口が4チョンが開めた数を4のが、この4. プレ指導してなかですがしこかしても	予考日:・何の活動の美味(と): 指導機の下版(担当・米小) 予習内容: 配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから 復習内容: 課頭に取り組む際に、ただまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り学	次の授業にのぞむこと(60分) 校における事例を探し理解を深めること(180分)
	第10回:特別活動の実践(3):模擬授業の実施と振り返り(担当:梨木) 予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから	次の授業にのぞむこと(60分)
	【復省内容:課題に取り組む際に、たたまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り字 第11回:総合的な学習の時間の意義とねらい(担当:梨木) 予製力会・配在された資料を重度確認し、理解を深めるととまに不明な点を明られたしてから	校における事例を採し埋將を深めること(180分) 次の振拳にのぞむこと(60分)
	復層内容:議難に取り組む際に、だだまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り学第12回:総合的な学習の時間の目標と内容(担当:梨木)	校における事例を探し理解を深めること(180分)
	予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから 復習内容:課題に取り組む際に、ただまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り学	次の授業にのぞむこと(60分) 校における事例を探し理解を深めること(180分)
是出課題	■ 第13回:総合的な学音の時間の美銭(1)年間指導計画の作成(担当:米不) 予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから 復製内容・連鎖に取り組み際に、ただまとめて提出するだけではなく、被挙内容を振り返り受	次の授業にのぞむこと(60分) わにおける裏例を控し神解を溶めること(180分)
便口は未知 投棄でルレポートや指導条発表の課題を護します。	第14回:総合的な学習の時間の実践(2)指導案の作成(担当:製木) 予習内容:配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから	次の授業にのぞむこと(60分)
3. C. F. C. T. A. A. A. C.	復習内容:課題に取り組む際に、ただまとめて提出するだけではなく、授業内容を振り返り学 第15回:総合的な学習の時間の評価(担当:梨木)	校における事例を探し理解を深めること(180分)
	・	次の授業にのそむこと(60分) 校における事例を探し理解を深めること(180分)
果題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法	授業形態 (アクティブ・ラーニング)	
冬季学時に埋出していただいた課題内容について共有すべき内容も顧問については、次の哲学の初めにフィードバックを行う。		
各授業時に提出していただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。	ア:PBL(課題解決型学習)	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
各授業時に提出していただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート	〇 ェ:グループワーク
各授業時に提出していただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ウ: ディスカッション、ディペート オ: プレゼンテーション	
各授業時に提出していただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート	〇 ェ:グループワーク
各授業時に提出していただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。	ア:PBL (課題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディペート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	〇 ェ:グループワーク
各授業時に提出していただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア:PBL (課題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディペート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 環修にあたっての注意・助言他	ア: PBL (課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 環修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ ワ: ディスカッション、ディベート ○ オ: プレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(2 0 %)、発表(3 0 %)、試験(5 0 %) 最修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ ウ:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(2 0 %)、発表(3 0 %)、試験(5 0 %) 最修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ ウ:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(2 0 %)、発表(3 0 %)、試験(5 0 %) 最修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ ウ:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(2 0 %)、発表(3 0 %)、試験(5 0 %) 最修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(2 0 %)、発表(3 0 %)、試験(5 0 %) 最修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ ウ:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 環修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
呼価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 環修にあたっての注意・助言他	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
学価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 置修にあたっての注意・助言他 毎中異義となるため、運制、欠保しないようにしてください。 授業後、影布資料をもどに接営し、自己の重解程度を再確認しておくことが必要です(不明点は、次回授業時に質問してください)	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
学価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%)	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
登録等に変わっていただいた課題内容について共有すべき内容や質問については、次の授業の初めにフィードバックを行う。 予備の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 関係にあたっての注意・助害他 集中開発となるため、運動、欠席しないようにしてください。 保養金、配布質料やもとに復習し、前この理解経度を開催部しておくことが必要です(不明点は、次回授業時に質問してください) 大阪合助学習」・「特別活動論」指導法 大阪合助学習」・「特別活動論」指導法 1000年年日に使用した。	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
評価の基準 授業における小レポート(20%)、発表(30%)、試験(50%) 電修にあたっての注意・助言他 集中顕著となるため、運剣、欠潔しないようにしてください。 授養敬、配布資料をもとに複雑し、自己の理解程度を再確認しておくことが必要です(不明点は、次回授業時に質問してください)	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学郎マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。 実務経験の有無及び活用	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準 授業における小レポート(2 0%)、発表(3 0%)、試験(5 0%) 養際にあたっての注意・助音他 事事構象となるため、運列・水底しないとうにしてください。 東京開業となるため、運列・水底しないとうにしてください。 東京開業となるため、運列・水底しないとうにしてください。 東京開業となるため、連列・水底しないとうにしてください。 東京開業をとなるとの、連列・水底しないとうにしてください。 東京開業をとなるとの、連列・水底しないとうにしてください。 東京開業をとなるとのでは、東京したの理解性度を掲載返しておくことが必要です(不明点は、次回授業時に質問してください)	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学郎マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。 実務経験の有無及び活用	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク
平価の基準 授業における小レポート(2 0%)、発表(3 0%)、試験(5 0%) 養際にあたっての注意・助音他 事事構象となるため、運列・水底しないとうにしてください。 東京開業となるため、運列・水底しないとうにしてください。 東京開業となるため、運列・水底しないとうにしてください。 東京開業となるため、連列・水底しないとうにしてください。 東京開業をとなるとの、連列・水底しないとうにしてください。 東京開業をとなるとの、連列・水底しないとうにしてください。 東京開業をとなるとのでは、東京したの理解性度を掲載返しておくことが必要です(不明点は、次回授業時に質問してください)	ア:PBL(課題解決型学習) ○ 9:ディスカッション、ディベート ○ オ:ブレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 高学郎マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの現点で捉え、現状を改変する努 本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 双方向授業は実施しない。 実務経験の有無及び活用	○ エ: グループワーク カ: 実習、フィールドワーク